



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月12日

上場会社名 株式会社 I G ポート 上場取引所 東
コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川光久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 栗本典博 TEL 0422-53-0257
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	8,255	△1.9	839	△4.5	971	10.1	803	19.0
2023年5月期第3四半期	8,415	△1.6	879	△7.0	881	△5.1	675	9.0

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 808百万円 (17.7%) 2023年5月期第3四半期 686百万円 (15.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	168.55	-
2023年5月期第3四半期	143.30	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第3四半期	13,242	6,934	52.4
2023年5月期	12,542	6,205	48.9

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 6,934百万円 2023年5月期 6,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	-	0.00	-	40.00	40.00
2024年5月期	-	0.00	-	-	-
2024年5月期（予想）	-	-	-	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,598	3.9	1,125	13.6	1,252	25.3	1,072	39.9	224.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	5,055,400株	2023年5月期	5,055,400株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	272,874株	2023年5月期	341,115株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	4,769,266株	2023年5月期3Q	4,714,343株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アフターコロナの社会経済活動の正常化が一段と進み、また、日経平均株価については、終値の史上最高値を取引時間内に一時的に上回り、心理面でもポジティブな影響を与える等、景気は緩やかな回復傾向が見られました。一方で、中国経済の先行き懸念等の海外景気の下振れや、東欧や中東、東アジアでの地政学リスクの高まりが続いていること等、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画・製造・販売、電子書籍を含むコミックスの販売を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,255,791千円（前年同期比1.9%減）、経常利益は971,095千円（前年同期比10.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は803,845千円（前年同期比19.0%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、テレビ用アニメーションは「シンカリオン チェンジ ザ ワールド」「怪獣8号」等、配信用アニメーションは「THE ONE PIECE」「君に届け 3RD SEASON」「ムーンライズ」「ターミネーター」等、納品へ向けそれぞれ制作しております。劇場用アニメーションの「劇場版 SPY × FAMILY CODE: White」「ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」は、納品し劇場上映となりました。その他に、遊技機やCM等のアニメーションを制作し納品しております。

一部の作品については、制作期間の長期化や、CG制作費、外注費等が高騰しており、受注損失引当金を計上しております。

以上により、当事業の売上高は4,563,776千円（前年同期比2.3%減）、営業損失は419,709千円（前年同期は155,000千円の営業利益）となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックガーデン」、コミックス「リィンカーネーションの花弁 19巻」「魔導具師ダリヤはうつつむかない～Dahliya Wilts No More～ 6巻」「王太子に婚約破棄されたので、もうバカなふりはやめようと思います 3巻」等、定期月刊誌9点、並びに新刊コミックス・書籍110点を刊行しました。また、既刊コミックスの「魔導具師ダリヤはうつつむかない～Dahliya Wilts No More～」「王太子に婚約破棄されたので、もうバカなふりはやめようと思います」は、特に販売好調でありました。電子書籍売上は前年同期比9%増と堅調に推移し、書店流通向けの紙書籍の売上減を補い伸長しています。

以上により、当事業の売上高は株式会社リング・フランカの解散・清算が決議されたことによる減収が影響し1,812,123千円（前年同期比17.1%減）、営業利益は492,825千円（前年同期比2.7%減）となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「SPY × FAMILY」「進撃の巨人」「ハイキュー!!」「バブル BUBBLE」「攻殻機動隊」「銀河英雄伝説 Die Neue These」等のシリーズタイトルを中心に、二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は1,659,250千円（前年同期比25.8%増）、減価償却費が前年同期と比べ少なくなり、また、過去に投資した減価償却済み作品の著作権収入が好調であったため、営業利益は882,820千円（前年同期比202.2%増）となりました。

④ その他

その他事業におきましては、雑誌のイラスト描きやキャラクターの商品化、スマートフォン向けアプリ等により、当事業の売上高は220,641千円（前年同期比7.7%減）となり、営業損失は7,497千円（前年同期は17,006千円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ700,784千円増加し13,242,965千円となりました。主な要因は現金及び預金が1,279,975千円、コンテンツ資産が643,849千円増加し、一方、受取手形、売掛金及び契約資産が981,723千円、映像マスター（純額）94,772千円が減少したことによるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ28,249千円減少し6,308,276千円となりました。主な要因は受注損失引当金が261,091千円、買掛金156,868千円増加し、一方、前受金315,627千円が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ729,034千円増加し6,934,689千円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより利益剰余金が610,918千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想につきましては、著作権事業の収益が予想より上振れたことにより2024年1月12日に公表しました連結業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日(2024年4月12日)公表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,128,409	7,408,384
受取手形、売掛金及び契約資産	3,168,791	2,187,067
商品及び製品	109,526	117,198
仕掛品	14,636	18,292
貯蔵品	9,794	9,099
前渡金	34,631	55,856
その他	407,208	240,565
貸倒引当金	△398	△2,568
流動資産合計	9,872,599	10,033,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	516,920	489,036
土地	651,249	651,249
映像マスター（純額）	255,011	160,239
その他（純額）	166,742	184,958
有形固定資産合計	1,589,924	1,485,484
無形固定資産		
コンテンツ資産	383,675	1,027,525
その他	29,243	30,518
無形固定資産合計	412,919	1,058,043
投資その他の資産		
投資有価証券	246,429	237,378
その他	420,308	428,163
投資その他の資産合計	666,738	665,542
固定資産合計	2,669,581	3,209,070
資産合計	12,542,181	13,242,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	760,925	917,794
1年内返済予定の長期借入金	—	200,000
未払金	381,862	366,922
未払印税	729,212	785,385
未払法人税等	115,832	198,080
前受金	2,004,945	1,689,318
預り金	936,851	962,238
賞与引当金	—	85,974
役員賞与引当金	109,212	19,359
受注損失引当金	155,750	416,841
株式給付引当金	105,966	—
その他	518,347	324,182
流動負債合計	5,818,907	5,966,097
固定負債		
長期借入金	200,000	—
退職給付に係る負債	102,571	107,259
役員退職慰労引当金	86,287	93,778
その他	128,759	141,141
固定負債合計	517,618	342,179
負債合計	6,336,525	6,308,276
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,500	781,500
資本剰余金	2,186,440	2,258,560
利益剰余金	3,688,922	4,299,840
自己株式	△536,032	△417,444
株主資本合計	6,120,830	6,922,457
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	7,604	12,232
その他の包括利益累計額合計	7,604	12,232
非支配株主持分	77,219	—
純資産合計	6,205,655	6,934,689
負債純資産合計	12,542,181	13,242,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	8,415,640	8,255,791
売上原価	6,302,185	6,459,645
売上総利益	2,113,454	1,796,145
販売費及び一般管理費	1,233,546	956,216
営業利益	879,908	839,929
営業外収益		
受取利息	443	701
持分法による投資利益	7,412	3,894
投資事業組合運用益	—	117,336
受取賃貸料	16,038	20,595
受取手数料	11,160	16,556
補助金収入	3,405	198
その他	8,607	3,805
営業外収益合計	47,067	163,089
営業外費用		
支払利息	448	445
為替差損	1,319	2,251
賃貸収入原価	32,409	22,419
投資事業組合運用損	2,589	—
その他	8,249	6,806
営業外費用合計	45,017	31,923
経常利益	881,958	971,095
特別利益		
受取補償金	—	200,000
特別利益合計	—	200,000
特別損失		
減損損失	—	2,863
棚卸資産廃棄損	—	32,462
特別損失合計	—	35,326
税金等調整前四半期純利益	881,958	1,135,768
法人税、住民税及び事業税	190,960	313,994
法人税等調整額	14,338	17,928
法人税等合計	205,298	331,923
四半期純利益	676,659	803,845
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,078	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	675,580	803,845

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	676,659	803,845
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	10,009	4,627
その他の包括利益合計	10,009	4,627
四半期包括利益	686,668	808,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685,589	808,473
非支配株主に係る四半期包括利益	1,078	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
TV・配信・ビデオ用のアニメ 映像制作	3,599,116	—	—	3,599,116	—	3,599,116
劇場用のアニメ映像制作	718,034	—	—	718,034	—	718,034
その他のアニメ映像制作	277,029	—	—	277,029	—	277,029
コミック・書籍の出版販売	—	433,369	—	433,369	—	433,369
電子書籍の販売	—	1,409,037	—	1,409,037	—	1,409,037
映像コンテンツの著作権料	—	—	579,475	579,475	—	579,475
出版物に係る原作印税収入	—	—	175,592	175,592	—	175,592
その他	78,701	342,764	31,967	453,433	239,123	692,557
顧客との契約から生じる収益	4,672,881	2,185,171	787,035	7,645,089	239,123	7,884,212
その他の収益	—	—	531,427	531,427	—	531,427
外部顧客への売上高	4,672,881	2,185,171	1,318,462	8,176,516	239,123	8,415,640
セグメント間の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,672,881	2,185,171	1,318,462	8,176,516	239,123	8,415,640
セグメント利益	155,000	506,407	292,118	953,526	17,006	970,533

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 「その他の収益」には、製作委員会への出資から生じる収益の分配等の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく収益を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	953,526
「その他」の区分の利益	17,006
全社費用(注)	△90,625
四半期連結損益計算書の営業利益	879,908

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年6月1日 至 2024年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
TV・配信・ビデオ用のアニメ 映像制作	3,444,426	—	—	3,444,426	—	3,444,426
劇場用のアニメ映像制作	729,846	—	—	729,846	—	729,846
その他のアニメ映像制作	373,168	—	—	373,168	—	373,168
コミック・書籍の出版販売	—	331,610	—	331,610	—	331,610
電子書籍の販売	—	1,475,239	—	1,475,239	—	1,475,239
映像コンテンツの著作権料	—	—	638,378	638,378	—	638,378
出版物に係る原作印税収入	—	—	201,789	201,789	—	201,789
その他	16,336	5,273	52,238	73,848	220,641	294,489
顧客との契約から生じる収益	4,563,776	1,812,123	892,406	7,268,307	220,641	7,488,948
その他の収益	—	—	766,843	766,843	—	766,843
外部顧客への売上高	4,563,776	1,812,123	1,659,250	8,035,150	220,641	8,255,791
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,563,776	1,812,123	1,659,250	8,035,150	220,641	8,255,791
セグメント利益又は損失(△)	△419,709	492,825	882,820	955,936	△7,497	948,438

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 「その他の収益」には、製作委員会への出資から生じる収益の分配等の企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく収益を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	955,936
「その他」の区分の損失(△)	△7,497
全社費用(注)	△108,509
四半期連結損益計算書の営業利益	839,929

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失2,863千円を計上しております。

(重要な後発事象)

(連結子会社の清算終了)

清算中でありました当社の連結子会社である株式会社リング・フランカは、2024年3月14日付で清算終了いたしました。

1. 解散及び清算の理由

株式会社リング・フランカは、2017年11月に設立した出版社横断の漫画配信「マンガドア」を運営するコンテンツ電子配信サービス会社としてスタートいたしました。同社を取り巻く漫画電子配信サービスの市場は微増が続くものの、一定の占有率を確保し収益を見込むことが難しいと判断し、同社を解散し清算するものであります。

2. 当該子会社の名称、事業内容及び出資比率

名称	株式会社リング・フランカ
事業内容	コンテンツ電子配信サービス等
出資比率	当社 100%

3. 清算終了日

2024年3月14日

4. 当該解散及び清算による損益への影響

当該解散及び清算に伴う連結業績に与える影響は軽微であります。

5. 当該解散及び清算による営業活動等への影響

当該解散及び清算に伴う当社グループの営業活動等への影響はありません。

(株式分割及び定款の一部変更)

当社は、2024年4月12日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式分割により投資単位当たりの金額を引き下げることによって、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割方法

2024年5月31日(金)を基準日として、同日付の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式1株につき4株の割合をもって分割します。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	5,055,400株
今回の分割により増加する株式数	15,166,200株
株式分割後の発行済株式総数	20,221,600株
株式分割後の発行可能株式総数	60,000,000株

(3) 株式分割の日程

基準日公告日	2024年5月15日(予定)
基準日	2024年5月31日
効力発生日	2024年6月1日

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月28日)
1株当たり四半期純利益	35円83銭	42円14銭

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 変更の理由

上記の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年6月1日を効力発生日として、当社定款の一部を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更定款案
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>15,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>60,000,000株</u> とする。

(3) 日程

取締役会決議日 2024年4月12日
効力発生日 2024年6月1日

4. その他

(1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(2) 配当について

今回の株式分割は、2024年6月1日を効力発生日としておりますので、2024年5月期の期末配当は、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。